

園芸生産の持続的な 発展について 考えよう

いのうえ

井上 ゼミ

農業生産のうち果実や野菜などの園芸作物は副食性食品として我々の健康維持に欠かせない品目です。茨城県は全国有数の園芸生産県ですが近年では担い手不足などによる生産者の減少や産地の弱体化に悩まされています。本ゼミでは園芸生産における持続的な発展を妨げる課題について知識を深めるとともにその解決策について議論したいと思います。

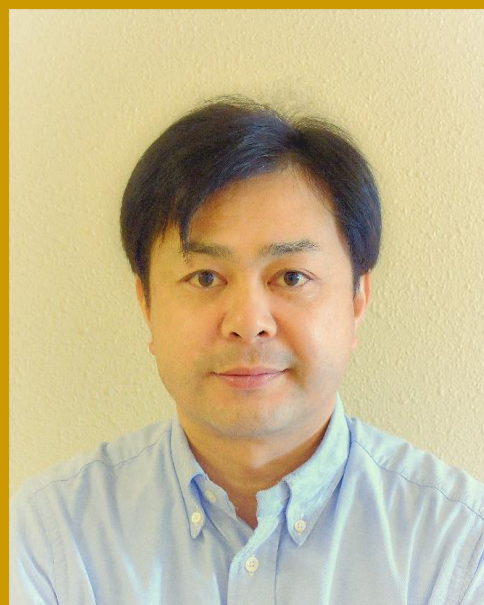
日程：毎月第4土曜日

9：30～11：30

まず教員から園芸生産の持続的な発展の障害となっている課題について問題提起しその背景について話題提供します。次にその課題について皆で情報収集して解決策を考えます。情報収集の一環として、特色のある取り組みや試験を行っている産地、経営者および試験研究機関などの見学も積極的に取り入れたいと考えています。



我々の生活に欠かせない野菜や果物などの園芸作物が安定的に供給されるにはどうしたらよいか考えてみましょう。



プロフィール：井上 栄一（いのうえ えいいち）
茨城大学農学部教授

群馬県出身。茨城大学農学部で園芸学を教えています。茨城県特産の果実や野菜の品質向上を目指して研究しています。



詳しくは下記までお問い合わせください。